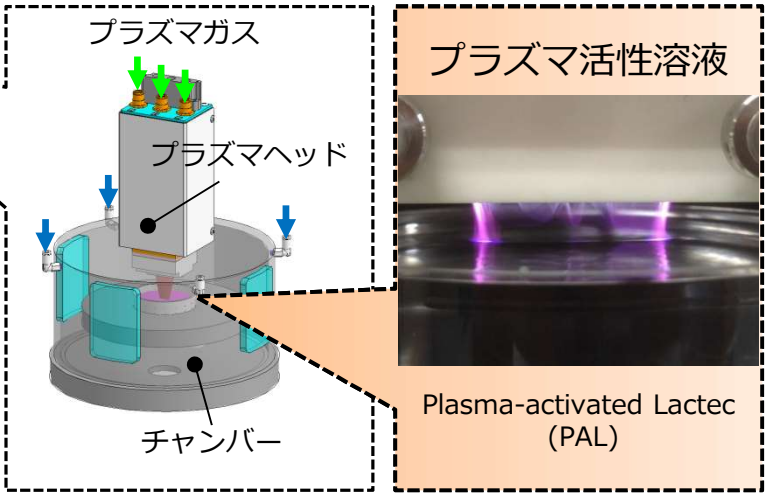
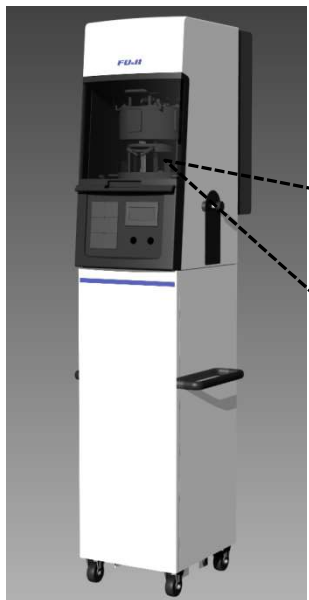
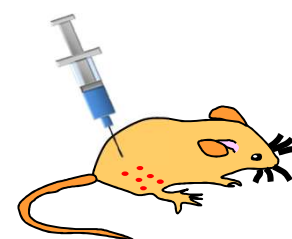


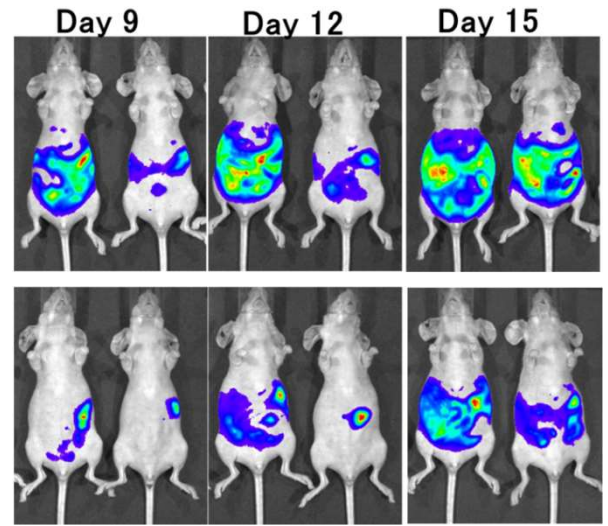
プラズマ活性溶液の臨床応用



卵巣癌腹膜播種モデルマウス に対するPALの効果

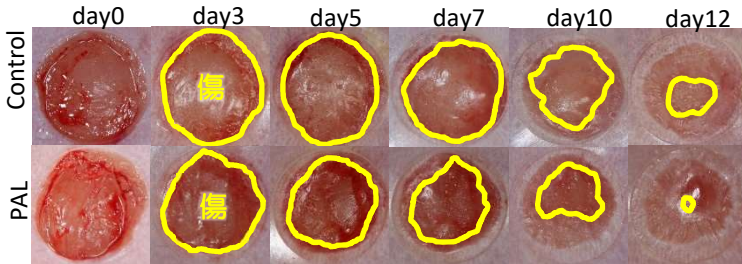


プラズマ活性溶液を腹腔内投与・灌流し、
癌細胞の播種・増殖を抑制した



創傷/褥瘡に対するPALを用いた治療

糖尿病マウス(db/db)を用いた褥瘡モデル (Galiano et. al., 2004)



PAL処理により上皮化が促進され傷が早く治った。